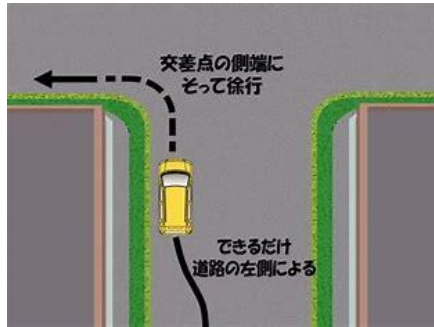


あおりハンドルしていませんか？

左折なのにいったん右にハンドルを切る(?_?) 「右振り左折」、「あおりハンドル」と言われるこの操作。あおり運転ではなく「あおりハンドル」！



道路交通法で、左折の方法として「車両は、交差点において左折するときは、あらかじめその前からできる限り道路の左側端に寄り、かつ、できる限り道路の左側端に沿って徐行しなければならない。」となっています。

左側端に沿うべきところで右側にふくらむのは、道交法で考えても周りの車などへの影響を考えてもダメな行為です。



あおりハンドルという危険な運転が常態化しているのは、「あおりハンドル」をしているのにまったく気づいていない、そしてベテランドライバーほど癖になってしまっているということです。無意識・無自覚でしてしまっている。

無意識にしてしまう大きな原因は2つあります。

1. 左折時にスピードをしっかり落とさないこと。左折だけでなく右左折とも徐行です。ブレーキをかける手間を嫌がってスピードを落とさず曲がろうとするとハンドルをあまり切れない、できるだけハンドルを切らずに曲がろうとするために、右に振ってから左折しています。ある意味、横着運転です！
2. 内輪差による接触を恐れている。左折はドライバーから遠く見えにくい側に向かって曲がる行為ですから、内輪差がわかっていないとふくらむことに…

これを正す一番の特効薬は、同乗者に指摘してもらうことですが、これを素直に聞き入れられるのか… なんせ自分は、正しいと思っているので難しいですね。ベテランドライバーほどプライドもありますし… 指摘するタイミングと言い方がポイントですね。

